



## もちつき大会

お正月の食べ物と言えば、やっぱりお餅です。様々な行事が新型コロナウイルスの影響で中止・延期になっていますが、季節の行事を伝えることは大切です。という想いで、

「もちつき大会」を実施しました。マスクを付けられない子には、体温測定と手指の消毒を念入りにするなど、細心の注意を払いました。準備の段階から興味津々。そしてみなでもちつきをしました。この日のメニューは、「あんこ餅」「きなこ餅」「しょうゆ餅」「お雑煮」です。どれも、大きな期待に応える味でした。子どもたちは、何杯もお替わりをして大満足でした。ボランティアの参加もありました。



## 制作あそび

冬場は、やはり室内で過ごす時間も多くなります。折り紙や様々なものを作って遊ぶのが制作あそびです。1月の後半は、節分を考慮して、豆まきの鬼づくりを行いました。男の子たちは大きな鬼のボードに大喜びです。下の写真はお花紙と紙皿を使って鬼の角を作ってみました。自分で紙をくしゃくしゃにして作りました。



## 大雪ニモ負ケズ

今年は特に雪が多いです。でも、子どもたちは大喜びです。雪がたっぷり積もった校庭に飛び出て、造り始めたのは「かまくら」です。雪を積み上げるという作業は子どもたちも楽しかったようで、あっという間に大きな雪山ができあがりしました。その後、スコップで穴を掘ってかまくらができました。



## いっぽの感染予防策

新型コロナウイルスに感染しないように、いっぽでは次のように対策しています。

- 1 消毒の徹底：子どもたちが来る前に、テーブルやイスなどを職員がアルコール消毒しています。
- 2 手指の消毒：入り口にアルコールを設置して、施設に入るときは手指の消毒を徹底しています。また、職員がアルコールスプレーを各自携帯していて随時、子どもたちの手指の消毒に使用しています。
- 3 マスク着用の声かけ：家庭の協力で子どもたちはマスクを持参しています。合い言葉のように声かけをしています。
- 4 手洗いの徹底：食事の前や外から入ってきたときは、必ず手を洗うようにしています。
- 5 体温管理：非接触型の体温計を用意して、熱っぽいと感じたら、すぐに体温を測っています。短時間で計れます。
- 6 換気：校舎は広い空間ですが、さらに定期的に窓を開ける等の換気もしています。
- 7 密にならない：体を近づけて遊ばないように留意しています。外遊びを推奨しています。
- 8 十分な湿度の確保：複数の加湿器を使って、乾燥しすぎないように気をつけています。



## たんじろうねずごっこ

流行の波はいっぽにも確実に届いています。子どもたちが背負っているのは段ボール箱ではありません。アニメ「鬼滅の刃」の登場人物、たんじろうが背負っている笈（おい）だそうです。アニメの登場人物になりきって、鬼退治ではなく、鬼ごっこを楽しみました。あっちへ逃げたりこっちへ逃げたりと大盛り上がりでした。



## 2月の主な予定

- 2月1日(月) 避難訓練・安全点検
- 2月2日(火) 豆まき  
※今年の節分は2月2日でした。
- 2月8日(月)～13日(金) チョコづくり週間  
※手作りチョコを持ち帰ります。(一人一回)
- 2月23日(火) お楽しみ会(焼きそば・おにぎり)  
※みんなで焼きそばとおにぎりを作ります。おにぎりに使うお米は羽田神社の御神田米です。お昼には十分だと思います。お弁当の量については調整が必要です。

